

ときめき

ご自由にお持ち帰りください

上を向いて、練り歩こう。



城西国際大学 ニュースレター

城西国際大学から読者の方へ、耳より情報をお届けします。

2022年度コミュニティカレッジ講座

* 秋講座一覧

English Communication (英語・中級クラス)	毛筆でちょっとひと息 暮らしの中に毛筆を(通信)
すぐに話せる中国語	香りでセルフケア
日本文化論の名著を読む 岡倉天心『茶の本』	運動によるロコモ・ サルコペニア予防
世界遺産の不思議と魅力	楽しく学べる いきいき健康・美容講座
暮らしに役立つ クラフトバンド手芸	やさしい日本語 国際的なコミュニケーション能力を身につけよう

秋講座では、表の通り講座を実施しています。対面講座はマスクの着用、検温、消毒、換気、三密の回避等の感染対策を実施し、通信講座は郵送にて行っています。

* 葉草図鑑をご存知ですか？

葉草図鑑は、薬学部が「地域の方の健康的な生活の一助となる」ことを目的に2017年から発行しており、今年の5月には200号に到達しました。

毎月10日頃発行の葉草図鑑は本学だけではなく「道の駅みのりの郷東金」でも掲示・配布しています。興味のある方はぜひお手に取ってご覧ください。



地域連携推進センター HP からコミュニティカレッジ講座のチラシやシニア・ウェルネス大学の授業風景、その他にも本学の地域連携に関する情報をご覧ください！



研究推進・社会貢献部 社会連携課
〒283-8555 千葉県東金市求名1番地
TEL: 0475-55-7685 FAX: 0475-53-2186
MAIL: clics-jim@jiu.ac.jp
受付：月曜日～金曜日 9:30～16:30

展覧会のお知らせ

近代日本画コレクション 茂原の素封家と画家との交流

河内舟人《雑祭》昭和20年(1945)頃
茂原市立美術館・郷土資料館蔵



城西国際大学水田美術館 (開館時間：10:00～16:00)
〒283-8555 千葉県東金市求名1番地
TEL: 0475-53-2562 <https://www.jiu.ac.jp/museum>



9月27日〔火〕～10月22日〔土〕

*日曜日・月曜日休館 入館料：一般300円、高校生以下無料

大正・昭和期に収集された日本画コレクションを、収集者と画家との交流を伝える書簡とともに紹介。岩田正巳、河内舟人ら、東京画壇で活躍した画家たちによる掛軸や画帖、色紙集をお楽しみください。

水田コレクション展 四季の風物詩



宮川長春《江戸風俗図巻》下巻部分

11月5日〔土〕～26日〔土〕

*日曜日・月曜日、祝日休館(ただし大学祭期間の11月6日は開館) 入館無料

賀茂競馬や重陽の節句を題材にした美人画など、季節ごとの暮らしの風情が描かれた作品を紹介。併せて特別に東金市所蔵の《春秋田園風俗図屏風》を展示します。

◆講演会

11月26日〔土〕14:00～15:30 要予約(TEL 0475-53-2562)
「浮世絵に見る四季」宮川長春《江戸風俗図巻》を中心に
稲垣朋子氏(岡田美術館学芸員)

◆スライドトーク(学芸員による作品解説)

11月12日〔土〕14:00～14:30 予約不要

いずれも図書館1階オリエンテーションルームにて/聴講無料

写真展 スウェーデンのパパたち

©Johan Bävman
《ムラト、34歳、子どもの文化開発者》部分



12月13日〔火〕～17日〔土〕

*入館無料

長期育児休暇中の父親と子供の毎日を追った写真家ヨハン・ペーヴマンによる作品を展示します。男女平等社会について考えるきっかけになれば幸いです。

新型コロナウイルスの感染状況により、会期やイベントを変更する場合があります。

ときめき

2022.秋号 vol.99

令和4年10月発行

編集・企画・発行 東金市教育委員会



P.8 より

まい・舞・はやしフェスタ '22

CONTENTS もくじ

- 2 城西国際大学ニュースレター
- 4 東金文化会館イベント情報
- 6 イベント&タウン情報
- 9 ときめきインフォメーション
- 10 とうがね歴史ばな史
- 11 ポエムの窓 高安義郎
- 12 と・き・め・い・て TOGANE
二年後の祭典が盛大に開催されることを願って
日吉神社連合祭典
- 14 子どもの本箱 第73回 佐藤真理
- 16 読者プレゼント

※本誌掲載情報は編集時点のものです。
主催者等の事情により、内容が変更になる場合があります。

ときめきは、東金市ホームページで公開しています。

東金市 ときめき

で

検索

『ときめき』はここに置いてあります〔順不同〕

● 東金市内

東金市役所（受付または生涯学習課）
ふれあいセンター
東金図書館
各市立コミュニティーセンター
東金文化会館
東金アリーナ
東金市トレーニングセンター
道の駅みのりの郷東金
東金商工会議所
東金駅

● 東金市外

山武市

さんぶの森図書館&文化ホール
松尾IT保健福祉センター（図書館）
成東総合運動公園
山武市歴史民俗資料館
成東図書館
道の駅オライはすぬま
成東駅

九十九里町

中央公民館
つくも学遊館
海の駅九十九里

大網白里市

中央公民館
白里公民館
大網駅

● その他

東金市内・近隣市町の主な商業施設等

今号の表紙



日吉神社連合祭典

西暦偶数年開催の祭礼。情緒豊かな東金ばやしを奏でながら、9台の山車・屋形が町中を練り歩きます。方向転換や花向けなどで前輪を高く持ち上げたり、“提灯交換”が行われるなど見所満載！二年後の開催に期待が高まりますね。

表紙イラスト／いわせみつよ

＊メルマガ配信中！～東金文化会館チケット情報をいち早くお届けします～

メルマガ会員特典あり

下記アドレスに空メール[題名(件名)、本文を何も入力しない]を送ってください。

merumaga-toganebunka@mhaj.jp



- ①QRコード読み取り機能のある携帯電話をお持ちの方は、左のQRコードを読み取ってください。
②メール送信画面となりますので、そのままメールを送信してください。
③メルマガ登録用メールが届きますので、必要事項を入力して送信してください。→登録完了です。
※年会費・登録料無料(通信料のみお客様負担) ※メールアドレスをお持ちの方のみ登録できます。

東金文化会館

お問い合わせは ☎ 0475-55-6211

<https://www.tobunspo.or.jp>

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更となる場合がございますので、ホームページなどで最新の情報をご確認ください。

10/22

TOGANEシネマ vol.40 映画「大河への道」

①10:00 (開場9:30)
②13:00 (開場12:40)
③16:00 (開場15:40)
大ホール (上映時間112分)
全席自由 当日券のみ
一般 1,000円 / 高校生以下 700円

落語家・立川志の輔による新作落語
「大河への道 伊能忠敬物語」を映画化。
200年前の日本地図完成に隠された
感動秘話を描き出す。

主演：中井貴一

松山ケンイチ、北川景子、岸井ゆきの
和田正人、西村まさ彦、平田満 他

原作：立川志の輔 / 脚本：森下佳子 主題歌：玉置浩二



©2022「大河への道」フィルムパートナーズ

10/8

第17回 かのんぷ♪すまいるコンサート

17:30開演 小ホール
全席指定 前売 2,000円 / 当日 2,500円
〈チケットプレイガイド〉A～F
好評発売中

【出演】

かのんぷ♪

ヴォーカル/ピアノ：中村里衣

ギター/ウクレレ：中村大介

ヴァイオリン：渡邊達徳

チェロ：桑原萌佳

ベース：吉岡満則

パーカッション：中丸達也



11/23



文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業」
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

パシフィックフィルハーモニア東京 東金特別演奏会

(旧 東京ニューシティ管弦楽団)
オーケストラ・キャラバン ～オーケストラと心に響くひとときを～

14:00開演 大ホール
全席指定 一般 3,500円
学生(高校生以下) 1,500円
〈チケットプレイガイド〉A～H
好評発売中

※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

東金ゆかりのヴァイオリニスト執行恒弘のソロも
楽しみな「シェヘラザード」、人気ピアニスト金子
三勇士のピアノコンチェルト、指揮は飯森範親！
魅力たっぷりの豪華オーケストラ公演！！

【出演】

指揮：飯森範親

ピアノ：金子三勇士

コンサートマスター/ヴァイオリンソロ：執行恒宏

管弦楽：パシフィックフィルハーモニア東京

【予定曲目】

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番ハ短調 Op.18

リムスキー＝コルサコフ：

交響組曲「シェヘラザード」 Op.35 他



飯森範親



金子三勇士



執行恒宏



©Takashi Fujimoto

パシフィックフィルハーモニア東京

11/8

第11回 東金市小・中学校音楽発表会

～ひびけ!! きらめけ!! 東金っ子ハーモニー～

12:30開演 大ホール
関係者のみ

東金市内の小・中学校12校が集い、各校代表生徒が合唱、金管合奏、
アンサンブルなど様々な編成で演奏します。

【参加予定団体】※参加団体は変更になる場合がございます。

正気小学校、丘山小学校、鴛嶺小学校、福岡小学校、日吉台小学校、
東小学校、城西小学校、豊成小学校、東金中学校、東中学校、
西中学校、北中学校(順不同)

11/12・13

第57回 山武郡市吹奏楽祭

12:00開演 大ホール
関係者のみ

山武郡市内の吹奏楽団体が出演！
中学校、高等学校、一般まで幅広い
年齢層の様々な団体による演
奏会。



東金文化会館チケット取扱いプレイガイド

※公演によってプレイガイドが異なります。アルファベットにて参照してください。
※プレイガイドによって営業時間、購入方法等が異なりますのでご注意ください。

A 東金文化会館 ☎ 0475-55-6211
B サンピア総合案内所 ☎ 0475-54-3511
C 成東文化会館のぎくプラザ ☎ 0475-82-5222

D 大網白里アミリィ1F 吉井クリーニング ☎ 0475-73-2178
E 晶光堂茂原アスモ店 ☎ 0475-23-8585
F 丸越楽器横芝松尾店 ☎ 0479-82-6326

G チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:223-570)
H e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

12/3

TO-BUN ワークショップ 「紅茶の教室 Vol.1」

14:00開始 展示室

「紅茶」をもっと知りたい、美味しく飲みたい…など
紅茶に興味がある方はぜひ! ご参加お待ちしております。

【参加費】2,000円 ※各回定員 15名 (先着順)

【申込方法】会館ホームページの申込フォームから、または所定の
申込用紙を東金文化会館窓口へご提出ください。

10月22日(土)より受付開始



11/27

第37回 つくも合唱祭

大ホール
関係者のみ

地元を中心に多くの合唱団が集まり、女声合唱、男声合唱、混声合唱など、様々なハーモニーをお届けします。



2023
1/14

夏井いつき句会ライブ

プレゼント 4

14:00開演 大ホール
全席指定 一般 3,500円/小~高校生 500円
〈チケットプレイガイド〉A~F
11月6日(日) 発売開始

※未就学児入場不可、小学生は要保護者同伴。

人気テレビ番組「プレバト!!」でおなじみの俳句の先生が東金にやってくる!

ちょっと俳句に興味がある!? という方におすすめです。魔法のようなコツを知れば5分で一句できあがり。俳句にまつわるお話を折り込みながら、楽しいひとときをお届けします。



12/25

東金文化会館 四季彩コンサート -冬- TO-BUN クリスマスコンサート ~コーラスに包まれる午後のひととき、ハートウォーミングクリスマス~

14:30開演予定 大ホール
全席自由 1,500円
〈チケットプレイガイド〉A~F
10月16日(日) 発売開始

【特別ゲスト】堀井ローレン (ヴォーカル)

【出演】

TO-BUN クリスマス合唱団
TO-BUN クリスマスキッズ合唱団
千葉県立東金高等学校声楽部
千葉県立幕張総合高等学校合唱団
TO-BUN ワンダー合唱団 with ジュニア合唱団
Piano: 武田真弓、小高千晃
Chimes: 山田千夏、Violin: 関ゆりあ、Cello: 今泉文希
Contrabass: 倉持敦、Guitar: 植木ひさし、Drums: 高崎洋平 他



2023
3/19

東金文化会館 四季彩コンサート -春- 東金スプリングジャズ -名知玲美 Sings Standard collections-

プレゼント 5

14:00開演 小ホール
全席自由 一般 2,000円

ジャズ界の歌姫・名知玲美がスペシャルトリオと共に登場。スタンダードナンバーを中心に至高のジャズライブをお届けします。

【出演】

名知玲美 (vocal)
松本茜 (piano)、須川崇志 (bass)
藤井学 (drums)

【予定曲目】

・Moon River ・Fly Me to the Moon
・A Night in Tunisia ・Sunflower ・糸 他



2023
1/22

TO-BUN ワークショップ 「チョークアートに挑戦。Vol.1」

14:00開始 会議室2

黒板にオイルパステルで描くチョークアート。
指でぼかしてグラデーションを作ります。
絵が描けないけれど、やってみたい! 方も安心してご参加ください。

【参加費】2,000円 ※各回定員 15名 (先着順)

【申込方法】会館ホームページの申込フォームから、または所定の
申込用紙を東金文化会館窓口へご提出ください。

11月19日(土)より受付開始



道の駅 みのりの郷東金 イベント情報

【問い合わせ】 道の駅 みのりの郷東金 ☎0475-53-3615

■ 道の駅認定7周年「みのり大感謝祭」

[11月5日(土)、6日(日) 9:00～]

日頃のご愛顧に感謝を込めて、ご来場プレゼントや楽しいイベントを予定しています。多くのお客様のご来場をお待ちしております。

期間中1,000円以上お買い上げのレシートにて、エコポットで栽培する花の苗や道の駅特別記念切符などを先着でプレゼント。

■ 歳末大売り出し

[12月下旬(東金マルシェ店内にて)。年内は休まず営業予定です。]
お雑煮には欠かせない「はぼのり」や「のしもち」をはじめ様々なお正月用品がズラリと勢ぞろい。農家さんが作る、つきたてふわふわの「のしもち」はご予約を承ります。お正月用切り花特設コーナーも野外テラスにて同時開催。

また、年越しそばには東金の友好都市「長野県安曇野市」から届いた信州そばをぜひ。

■ 新春初売り

[新年は1月4日(水) 9:00より営業予定です。]

1,000円以上お買い上げのレシートにて干支グッズを先着でプレゼント。道の駅ならではの商品を詰め込んだ福箱も限定販売します。

■ いちご狩り

[12月下旬～5月上旬予定。]

詳細はお問い合わせください。

東金図書館

【問い合わせ】 東金図書館 ☎0475-50-1190

■ 親子でたのしむおはなし会

毎回、楽しい絵本の読み聞かせや手遊び、おうちで楽しむ絵本の紹介をします。親子で絵本の世界を楽しんでみませんか。

● 日 時 令和4年10月18日、11月1日、15日、29日、
12月13日、令和5年1月17日、31日、2月14日
(すべて火曜日)

全8回 10:00～10:30

● 会 場 図書館2階会議室

● 対 象 2～3歳のお子さんとその保護者

● 定 員 先着10組

● 申込方法 来館または電話にて



■ 本のおたのしみ袋・福袋

いろいろなテーマで選んだ本を、中身のわからない「おたのしみ袋(子ども向け)」「福袋(大人向け)」にして貸し出します。どんな本が入っているかは開けてみてからの楽しみです。普段手に取らないジャンルの本に出会えるかもしれませんよ。

● 日 時 (おたのしみ袋)

令和4年12月17日(土)～28日(水)

(福袋)

令和5年1月4日(水)～1月9日(月・祝)

● 会 場 東金図書館

● 対 象 東金図書館利用登録者

東金アリーナ関連のスポーツ案内

■ 東金アリーナ教室事業案内

あすなるチャレンジ・アップクラブ(午前・午後クラス)、流れるヨガ教室(火曜・金曜クラス)、ステップ教室、スローステップ教室(土曜クラス)、ダンベルエアロビクス教室、青竹体操教室、アリーナ元気塾、アクティブシニア塾、スポーツ吹矢教室(木曜・土曜クラス)、触覚ボール・セルフケア教室、初級エアロビクス教室(水曜・土曜クラス)、中級エアロビクス教室

申込・問い合わせ先: 東金アリーナ ☎0475-50-1715

ホームページ: <https://togane-bunspo.or.jp/arena/> E-mail: arena@togane-bunspo.or.jp

※各教室では、運動のできる服装・汗拭き用タオル・水分補給用飲み物等をご持参ください。

※募集は、広報・東金アリーナHPなどでお知らせ致します。開催の途中でも定員に満たない場合は、参加可能です。

※上記、詳細について変更になる場合があります。※新型コロナウイルス感染症対策を実施していますので、参加される方はご協力をお願いいたします。

※定員に満たない場合は、中止になる場合がありますのでご了承ください。

■ 東千葉スポーツクラブ教室事業案内(東金アリーナ共催事業)

■ 一般向け : 太極拳教室、ノルディックウォーキング教室、健康ヨガ教室、卓球教室、50才からの空手教室

■ 小学生向け: 東金Jrフットサル教室、エンジョイベースボール教室、スキルアップベースボール教室、ジュニア陸上教室

申込・問い合わせ先: 東千葉スポーツクラブ ☎080-3453-3398

ホームページ: <https://www.hc-sports.org>

※詳細は、東千葉スポーツクラブへお問い合わせください。※新型コロナウイルス感染症対策を実施していますので、参加される方はご協力をお願いいたします。

東金こども科学館 催物案内

【問い合わせ】 東金こども科学館(東金市八坂台1丁目2107-3)
☎0475-55-6211 / FAX 0475-55-6216 / ホームページ <http://www.tsc.tobunspo.or.jp>

オオカミ展 (オオカミについて知ろう!)

共催：一般社団法人 日本オオカミ協会千葉県支部

【日時】 10/1 (土) ~ 11 (火) 【費用】 無料 【会場】 東金こども科学館

オオカミは日本では100年前に絶滅しましたが生態系においてどんな役割をになっていたのか? 「赤ずきんちゃん」では怖いワルモノですが、実際にどのような動物で、外国ではオオカミをどう位置づけているのか、オオカミについての展示と係員による解説もあります。



おもちゃの病院

【日時】 毎月、第2、4日曜日 13:00 ~ 15:30 **ボランティアドクター募集中!**

大切にしているもときに壊れてしまうおもちゃ。そんな愛着のあるおもちゃを修理します。修理するのは5名のボランティアドクターの方々です。原則無料です。部品代実費がかかる場合もありますが、その際は事前にご連絡致します。尚、子どもが乗って遊ぶおもちゃやエアガン等は安全上の観点から修理をお断りしております。



リカちゃんトラボ「親子で遊べる科学教室」

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

【問い合わせ】 東金こども科学館内(東金市八坂台1丁目2107-3)
☎0475-55-6211 / FAX 0475-55-6216 / ホームページ <http://www.rlabo.tobunspo.or.jp>

主催：リカちゃんトラボ(代表：久我敦彦) 協力：(公財) 東金文化・スポーツ振興財団
後援：東金市、東金市教育委員会



【申込方法】

リカちゃんトラボホームページ (<http://www.rlabo.tobunspo.or.jp>) の教室案内(下QRコードも可)専用フォームから、またはFAX(0475-55-6216)で①希望教室名②参加児童氏名③学校名④学年⑤電話番号を明記の上ご応募下さい。受付は開催日の2ヶ月前から、応募は各教室1人1回のみ。開催日の2週間前に抽選し参加可能者にメール又は電話連絡します。親(保護者)子参加が原則です。会場は全て東金文化会館第二会議室です。止むを得ず計画を中止・変更する場合があります。

★「リカちゃんトラボ」は「理科、ちゃんと実験室」の意の任意団体で事務所は東金こども科学館内です。



開催日	活 動 名
10/23(日)	自然観察「房総の海岸で化石を探そう!」加藤久佳氏(千葉県立中央博物館) 【参加費】100円 【時間】10:00~16:30 【定員】20名 【会場】東金文化会館第二会議室、富津市海岸・貸切バス移動
11/20(日)	科学実験教室「磁石でいろいろ実験!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
12/3(土)	科学体験教室「鋳金(ちゅうきん)に挑戦しよう!」本山ひろ子氏(鋳金家) 【参加費】500円 【時間】①10:00 ②13:30 【定員】各回10名
12/10(土)	科学実験教室「ふしぎなCD独楽(こま)で楽しもう!」 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
12/17(土)	科学実験教室「空気のふしぎを体験しよう?!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
1/14(土)	科学実験教室「空気砲でおもしろ実験!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
1/21(土)	科学体験教室「みそ作りに挑戦!」石川明男氏、谷川裕子氏(小川屋味噌店) 【参加費】1,600円 【時間】13:30 【定員】20名
1/28(土)	科学実験教室「光るバッヂを作ろう!」茂串圭男氏(越谷北高校教諭) 【参加費】100円 【時間】①13:30 ②15:00 【定員】各回20名
2/4(土)	科学実験教室「1円玉を浮かべてみよう!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
2/11(土)	科学実験教室「浮いたり沈んだり<浮沈子>!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名
2/18(土)	科学実験教室「電気パンを作ろう!」茂串圭男氏(越谷北高校教諭) 【参加費】100円 【時間】①10:30 ②13:30 【定員】各回20名
3/5(日)	科学実験教室「うがい薬で化学実験!」(夢化学実験隊) 【参加費】100円 【時間】①11:00 ②13:30 【定員】各回20名

令和4年度 東金市文化祭

【問い合わせ】 東金市教育委員会生涯学習課 ☎0475-50-1187

文化・芸術の秋です。今年も文化展・文化芸能大会を東金文化会館で開催します。力作ぞろいの展示や、舞台での日ごろの練習の成果をご覧ください！【入場無料】

文化展

手工芸や絵画、文芸、華道などの
様々な展示が目白押し！

● 日 時 11月3日(木・祝)

10:00～16:30

● 場 所 東金文化会館 展示室



文化芸能大会

様々な団体が一日限りの大集結！
大人も子どもも大活躍！

● 日 時 11月3日(木・祝)

10:00～16:30

● 場 所 東金文化会館 大ホール



ご来場お待ちしております！

まい・舞・はやしフェスタ '22

【問い合わせ】 東金市教育委員会生涯学習課 ☎0475-50-1187

東金市内各地の祭礼などで披露される伝統芸能が4年ぶりに東金文化会館に集結！時代を超え受け継がれてきた技を、ぜひご覧下さい！皆様のご来場をお待ちしております！

● 日 時 12月18日(日) 9:30～12:00頃(予定)

● 場 所 東金文化会館 大ホール【入場無料】

出演団体

東金ばやし保存会 い若会・新宿お囃子保存会・
関下囃子・幸田鞆鼓舞保存会



第43回 県立農業大学校社稷祭（学園祭）

【問い合わせ】 農業大学校 ☎0475-52-5121 / ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>

本年は農畜産物の販売と恒例のいも掘り体験(有料)、昆虫展など催しを予定しています。学生が丹精込めて作った新鮮な野菜、果物、花、加工品等をお買い上げください。農業大学校生一同、ご来場を心よりお待ちしております。

※ ただし、新型コロナウイルス感染症のまん延状況等により、一部内容が変更となる場合がございます。

(農業大学校社稷祭実行委員会)

● 日 時 11月12日(土) 10:00～13:00

● 内 容 【販売の部】農畜産物の販売

【イベント・展示等】いも掘り体験(有料)、千葉農大昆虫展

● 会 場 千葉県立農業大学校(〒283-0001 東金市家之子1059)

(交通アクセス)

- ・JR東金駅下車、「東金駅入口」バス停からちばフラワーバス「成東駅」行きに乗り「家の子」で下車、徒歩約10分
- ・JR成東駅下車、ちばフラワーバス「千葉駅」行きに乗り「家の子」で下車、徒歩約10分
- ・JR求名駅下車、徒歩約30分



2023東金・九十九里波乗りハーフマラソン初開催

「私に挑戦!!」を目標として、2023東金・九十九里波乗りハーフマラソンを初開催します。

コース

普段は走れない東金九十九里有料道路がメインコースとなります。波乗り道路では、雄大な太平洋を堪能しながら走ることができます。また、ゆとりをもった時間制限となっているためビギナーの方でも参加しやすいです。

主 催：東金市・九十九里町・東金市教育委員会・九十九里町教育委員会・(公財)東金文化・スポーツ振興財団

主 管：東金・九十九里波乗りハーフマラソン実行委員会

● 日 時 令和5年2月26日(日)

[ハーフマラソンの部] 9:20スタート

[ペア(3km)の部] 10:40スタート

● 場 所 [ハーフマラソンの部] 東金アリーナ陸上競技場

[ペア(3km)の部] 九十九里片貝中央海岸

● 費 用 [ハーフマラソンの部] 6,000円(税込)

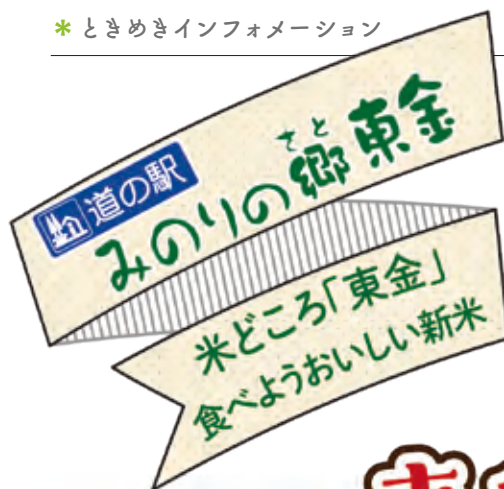
[ペア(3km)の部] 一組3,500円(税込)

問い合わせ：東金・九十九里波乗りハーフマラソン実行委員会事務局

[ハーフマラソンの部] 東金市教育委員会スポーツ振興課内 TEL 0475-50-1189

[ペア(3km)の部] 九十九里町教育委員会社会教育係内 TEL 0475-70-3192

詳細については、大会ホームページでご確認ください。大会HP: togane-99-half.com



秋といえば「食欲の秋」
東金マルシェには美味しい新米が
たくさん並びますよー！
いろいろなお米を食べ比べてみてね！

美味しい東金のお米の品種と特徴



大粒で、炊飯米は白く光沢に優れる。
程良い粘りと弾力がある。
やや軟らかく、もっちりとした粘りがある。

ふさこがね

大粒で、炊飯米は白く光沢に優れる。
程良い粘りと弾力がある。

ふさおとめ

千葉県の新品種米。
大粒で、炊飯米は白く光沢に優れる。
程良い粘りと弾力がある。

粒すけ

粘りが強く味もある。
粒感がある。

あきたこまち

粘りが強く味もある。
食感は軟らかい。

こしひかり

希少品種。
まれにみるモチリ感！

夢ごこち

粘りが強くモチモチした食感で、冷めても硬くなりづらい。
味が濃く、甘味強い。

ミルキークリーン



千葉県東金市東金I.C.より
直進15分！

千葉県東金市田間1300-3

みのりの郷東金

検索

公式ウェブサイト

公式チャンネル

みのりの郷東金

YouTube

道の駅
みのりの郷 東金

☎0475-53-3615

<https://minorinosato-togane.com>
info-genki@minorinosato-togane.com

営業時間：9:00～18:00

東金米市場(9:00～18:00)11～2月(9:00～17:00)
カフェ&3ストリート&ショップ(10:00～18:00)L.O.15:00



とうがね 歴史 ばな史

TO GANE
REKISHI
BANASHI

再考 東金領内の御成街道!?

文：青木 幸一



『元禄絵図』(台方区所蔵)より引用加筆

たのであり、また『宝永絵図』の「御殿」から日吉神社(★)までの道も太い朱線で描かれている。これは恐らく「御殿」に到着後、参拝するための重要な道であつたろうし、日吉神社の存在(鬼門の位置・歴史的背景)は徳川にとっても重視していたと思われる。鬼門に位置する日吉神社経由の道は御成道ルートの一つでは、と云われているが果たしてどうであろうか。

いずれにせよ、私としては、「東金領内の御成街道」に関して、納得した見解に達したと満足しており、多くのご叱責を覚悟したい。



『下総牧図』(世田谷区の満願寺所蔵)より引用加筆

徳川家による東金御成は、慶長一五年(一六一〇)から寛永七年(一六三〇)まで行われ、家康2回、秀忠10回、家光1回を数える。この間、東金御成街道は慶長一十九年(一六四四)一月に完成したと云われている。

東金領内の御成街道に関しては三コースの意見もあるが、江戸時代の絵図三幅——『元禄絵図』『元禄七年(一六九四)・『宝永絵図』宝永二年(一七〇五)・『下総牧図』享保七年(一七二二)——の検証により、今回メインとなる御成道は第1図の赤線部であることを改めて想定したい。以下、その概要を説明しよう。

まず、有名な上の『下総牧図』には「油井村入口御成表道」と表記された箇所(四角囲った左側)があり、御成道のメイン道路であったこと

は容易に理解でき、それに対する「御成裏道」(同右側)も存することから、当時の村民の意識にはその区分が成されていたと考える。そこで問題は東金御殿までの「表道」である。掲載した『元禄絵図』『宝永絵図』に現在の呼称場所を記すことで、道程(朱線)の位置が分かり易くなったと思う。両図とも「おあし坂」から「待橋」(現バス停名として残る)までは過去の見解(ときめき第8号)でも示した通りのルートである。問題は「待橋」の先にある別れた道で、今までは『元禄絵図』を見る限り直線上の「現国道」側を御成街道としていたが、『宝永絵図』にはその左側の屈曲した道が太い朱線(メイン道)で描かれている。これは以前から至極気にしていた所であり、「おあし坂」(千葉方面)側からの目線では「現国道」方が妥当なところであろうが、東金御殿側の目線から眺め、当時の既存の幹線道路(山口・法光寺への生活道)を考慮した場合は直線に伸びる法光寺への道を利用・整備したと思われる。もしかしたら、土気—大網経由で来た秀忠はこの道を通ったのかもしれない(『徳川実記』参照、家康も最初の往路は大網コースか)。

「台方交差点」から東金御殿までは町内の旧道を通



第1図 赤線が「東金御成成本道」(想定図)
(明治15年迅速図(国土地理院)より引用加筆)



『宝永絵図』(石橋家所蔵)より引用加筆

ポエムの窓

解説・高安義郎



A window of a poem

今日の風

高安ミツ子

母さんが生まれた時も
やはり今日の風が吹いていたでしょう
生きていくことはいつも
今日の風を迎えています

戦後をひたすら生きる父母の姿にも
遊びの楽しさの幼い日々にも
やさしい今日の風がありました
そして、眠る際に見た
闇に輝いていた山の月に
今日のおしまいを感じたものでした

いくつもの季節が廻り
いくつもの時間が過ぎて
同じ風は決して吹いていません
いつも新しい今日の風が
母さんを包んでいました

一人の男性と出会い
君たちが生まれ
うれしい風が吹いたり
悲しい風が吹いたり
不安の風が吹いていました
今日の風には名前のない強さがありました
愛おしさと 親のエゴを重ねながらも
母さんは夢中で君たちの
育ちゆく姿を追いかけていましたが
何を伝えたくも覚えていません
大小の悲哀はあっても

日常生活の延長の営みを想像していましたが
想像しないことが起きうることを
今日の風は知らせています

コロナウイルスの蔓延は
生きることの もがきを映し出し
繁栄と自由に巣くっていた落とし穴を感じます
それは嘗ての人々がのぞいた苦しみで
過去でも 現代でも生きることへの人種の
同じ心の振り子のありかを示しています
ふと見ると庭の餌箱で

小さな体で細心の注意をはかり
二羽の雀が古米をついばんでいます
コロナウイルスを忘れるような
かわいい命の風景です
外は人通りがない静けさです
見上げると
天は深く青く広がっています
いつか、今日の風が人々に笑顔を連れてくることを
母さんは祈ります

気遣ってくれる君たちに感謝しながら
母さんは父さんと過ごせる残された時間をはかつて
います
五月の風は鯉のぼりを
青空にすがすがしく上げています
そして母さんは今日の風を迎えています

詩集「今日の風」より

作者高安ミツ子氏は東金に住んで

五十年になります。詩は二十代の頃から書き始め、東京にあった同人誌『若い人』という結社で詩作の勉強を始めたようですが、やがて千葉市を中心に活動している同人誌『玄』や東金市に拠点を置く同人誌『ホワイレター』などでは、今尚中心的な活動をされています。ホワイレターの名前はミツ子氏が命名したものでした。

今回紹介した作品は昨年発行したミツ子氏の第三詩集『今日の風』に掲載されたもので、同人の人気投票では最高得点を得たものです。

この作品は象徴詩です。では『風』は何を象徴しているのでしょうか。おわかりだと思えますがそれは『時間』です。とはいえ、人の生の営みは単に時間の経過で語れるものではありません。そこには複雑な心の動きがあり、人と人との係わりがあり、喜びや悲しみ、更には自分自身の心の変化もあるのです。乗っていれば自然に次の駅に連れて行ってくれる乗り物とは違います。ですから作者はそれを通りすぎる『風』と言う言葉で表現したのでしょう。

ではそのことを踏まえてこの作品を鑑賞してみましよう。

第一連と二連は作者の幼少時代に過ごした時の流れを感じられます。そこには戦後の苦しい時代を生き抜いた両親の姿を垣間見る事が出来ます。

三連は娘時代、不安と夢の中で前向きに生きた自分自身の姿をさりげ

なく語っています。

五連では結婚して東金にやって来た時代でしょう。慣れない土地で腕白坊主を育てながら悪戦苦闘した日々を、懐かしく思い出しているようです。確かに子育ては片手間で行ったことではないでしょう。無論楽しかったこともあったでしょうが、辛かったことも多々あったことでしょう。ですが、ようやく一人前になり親の元を巣立った今では、それは懐かしい思い出として残っているだけだと述懐しているようです。

作者の人生はそれで終わったのではありません。老後残された夫婦が思い出の延長上にある今を、新しい時間の中で生きようとする、思いも掛けない感染症が蔓延したりしました。ですがこれさえ氏は悲観したりしていません。自分にできる事を淡々とこなし、小鳥が古米をついばみに来る風景さえ楽しんでいきます。

最終連では、遠くで暮らす子供達が時折連絡してくれることに喜びを感じ、子供夫婦と孫達が健やかであることへの感謝を滲ませていきます。

直接過去を示し、その心境を記すのではなく、心の動きと時間の経過を『風』として表現したことがこの作者の謙虚さであり表現の巧みさだと思えます。同人会で最多票を獲得した理由は恐らくそんな所にあるのではないのでしょうか。

最後に、氏は二〇〇一年よりこれまで、『ときめき』の中で長く『ポエムの窓』を執筆されて来た詩人であることを申し添えたいと思います。



日吉神社連合祭典

西暦偶数年開催の「日吉神社連合祭典」は、社殿工事や自然災害、コロナ禍のために中止が続き、二年後の開催を待つこととなりました。お祭りは様々な儀礼・風習・芸能を次世代に伝承する場でもあります。前回開催から10年の月日が経ってしまうため、今号では、東金市が誇る祭典の歴史や見どころを紹介します。

日吉神社の歴史

社伝によれば、八〇七年、近江国の日枝大社より分霊され、鵠ヶ嶺（現在の山王台公園）に山王大権現が造られたと言われています。それが現在の場所（大豆谷大宮台）に遷されたのは一三八七年のこと。伝承では和泉が池で蛇身に姿を変えた娘の怨霊が人々を苦しめるのを鎮めるために社を移したと言われています。

おおよそいのかみ

日吉神社の大山咋命は里山の神であり、治水を司る神であるとされており、和泉が池は眼下の町村にとって大切な貯水池の役割をしていたと思われます。

一五二一年、東金城に居城した酒井氏が山王大権現を崇めたことで、城下東金郷六ヶ村（大豆谷、台方、辺田方（上宿、谷、岩崎、新宿）、堀上、川場、押堀）の総鎮守の神様として崇敬を集めることになりました。

した。

一六一四年、鷹狩りに訪れた徳川家康もまた山王大権現を参拝しました。そして大坂の陣を終えて再び鷹狩りに来た際に大願成就の御礼として社殿を再興するように命じたとされています。江戸城の産土神として大山咋命が祀られていたこともあって、山王大権現は家康にとっても特別に親しみがあつたのであろうと言われています。

明治初めに山王大権現は社名を日吉神社と改め、鵠ヶ嶺の社のほうは古山王神社として現在に至っています。

日吉神社のお祭りの起源

雄蛇ヶ池は、この日吉神社と深いつながりがあります。ひどい旱魃に悩まされていた東金の人々は、代官の嶋田伊栢しまだいはいくに水利を求める陳情をしました。そうして雄蛇ヶ池の建設が決まり、東金の人々は資金を出し合って建設用地の養安寺村の人々に立ち退いてもらうことになりました。

しかし、養安寺の村人が雄蛇ヶ池を埋め立てようとしたことで水利問題論争が発生します。やがて事件は収束に向かうのですが、円満解決に至ったのは山王様（日吉神社）の御神徳によるものだというところで、一六三三年に東金六ヶ村は神幸祭に併せて連合祭典と称して荘厳な神輿の渡御、そして山車・屋形の運行を行うようになりました。一説によると、市中を巡行する山車・屋形は雄蛇ヶ池からの水路の流れに沿って移動するのだともいわれています。

かつて江戸の山王祭は、神田明神祭とともに天下

祭りとして、隔年ごとに江戸城内に入り將軍の目を愉しませていました。御成街道の開通とともに商業の町として栄え、東金の人々は、盛大な江戸山王祭の影響を受けて祭りをより華やかにしてきたのでしょう。

江戸時代の東金の山王祭（現在の日吉神社連合祭典）は、寺社奉行管轄におかれていて、福島藩板倉家東金代官や下三区（堀上・川場・押堀）の大久保駿河守など地元を治める大名を中心にして農民や町人すべてが祭りに携わっていたと考えられています。江戸の情緒を色濃く残し、独自の発展をしてきた東金日吉神社例大祭。神輿の渡御で禰宜が烏帽子、白帳、白足袋を着用し、神輿警護の役員や区境の儀礼役員は紋付羽織袴の着用が義務付けられており、こうした江戸時代の格調高いしきたりが今日にも残されているのです。

日吉神社のお祭りの流れ

一日目は、厳島神社にやってきた神輿しんよを迎えるため、各地区から九台の山車・屋形が集結します。提灯に灯が入り、勢ぞろいした山車・屋形の背景に打ち上げられる花火が祭りを盛り上げてくれます。

山車・屋形の前面に掲げられた提灯は地区ごとに「豆」（大豆谷）、「臺方青年会」（台方）、「青」と（上宿）、「赤」と（谷）、「黒」と（岩崎）、「薄墨」と（新宿）、「赤」（堀上）、「青」（川場）、「黒」（於）、「お」（押堀）



サイドストーリー

日吉神社とえば『猿』。祭りの時、^{やつ}谷の公民館に白猿の像が飾られています。二年に一度、お祭りの時にしか見ることができません。また、祭の列には天狗の面をつけて歩く猿田彦、子猿の姿も見ることが出来ます。



東金の人々は、大名嶋田伊栢を水神と崇め、祀ってきました。埼玉県坂戸市に嶋田伊栢の菩提寺「永源寺」がありますが、坂戸市には城西大学があり、東金市に姉妹校の城西国際大学があるというのも何か因縁めいたものを感じますね。

岩崎区の山車には神武天皇の人形が乗っています。神話上の初代天皇ということで特に関東地区一帯でよく見られます。左手に持つ棒状の先端に金鶏がとまる姿は神武東征神話の一場面だといわれています。



新宿区^{げき}の山車は船形になっていて、先端に鶴という想像上の水鳥が装飾されています。屋根には神功皇后の姿。日本書紀の新羅出船の一場面と言われていますが、各地の山車で見られるほとんどの神功皇后の姿とは異なり甲冑を身にまといません。

祭りの見せ場は区境で行う「花向け・提灯交換」と山車・屋形の「あおり」です。長い時間お辞儀をする姿や、青年達が威勢よく山車・屋形を持ち上げたり回したりする姿、山車・屋形に乗って平然とお囃子を奏でる人や屋根に乗っている人など、観光客の皆さんが拍手を送ると、祭りが盛り上がります。



あるとき、嶋田伊栢の夢枕に和泉が池（日吉神社の東側の池）の蛇神が現れ「和泉が池は底知れずといわれた深い池だが、いずれ枯れてしまうから、他に深い池を造りなさい。」と語ったことから伊栢は雄蛇ヶ池の建設を決断したと伝えられています。



台方の屋形の上部には写真のような文字が刻まれていて篆刻で「治世楽」と書かれています。祭りを通じて、争いよりも平和を願う人々の想いが伺えます。

して「連合祭典」の終盤の「提灯返しの儀」で、ふた



と描かれており、二年に一度この提灯を交換して互いに争いが起きないように村々の絆を確かめ合うのです。ちなみにこの提灯の文字の色は中国の四神、青竜（東）・朱雀（赤・南）・白虎（西）・玄武（北）に由来するとも言われています。すべての地区が互いの提灯を一つずつ交換し終えると、各々の山車・屋形の前面にすべての地区の提灯が一つずつ揃った状態になり、「連合祭典」の準備が整います。

二日目は、いよいよ九地区の山車・屋形が列をなして市中を巡行します。そ

たび互いの提灯を返還し合って山車・屋形はそれぞれの地区へ帰っていきます。

日吉神社のお祭りの特徴

各地区の区境で行われる挨拶の儀では花向けと言って、ハガチと呼ばれる担ぎ手が山車・屋形の後輪で支えて前方を持ち上げたり下ろしたり、さらに回したりする中でお囃子を奏で続けるという独特な演出がとても勇壮です。

これは、「東金形」と分類される全国でも稀な機能をもつ山車・屋形によるものです。二輪のわっぱで



屋台を支えて上下に振り回させたり、狭い路地も入っていくことができるように構造が進化してきたものと考えられます。かつて東金には、房総の寺社建築に名を残した伝説の宮大工「大木茂八」という人物がいて、代々その弟子たちが山車・屋形を手掛けてきたと言われています。

山車・屋形の上で奏でられる^{したかた}下方・下座^{げざ}のお囃子も見どころの一つ。かつて東金には華やかな花柳界があり、長唄をたしなむ人が多く、芸者さんなどもお祭りに参加したといわれ、長唄三味線や、歌舞伎などで使われる高価な能管などを使ったレパートリーもあります。山車・屋形で奏でられる「東金ばやし」などは、県指定無形民俗文化財にもなっています。（文責：宮原政志）

子どもの本箱

Bookcases for children

前

回の「子どもの本箱」で「日吉台小絵本大賞」の話をしましたが、実は小学校で絵本の人気投票をしたのは、これがはじめてではありません。日吉台小で毎年行なわれている「ふれあいの集い」という文化祭に、たんぽぽ文庫として参加するなかで、何度か行なったことがあるのです。前回は四年前だったでしょうか。その時一位となったのは、tupera tuperaの『パンダ銭湯』です。前回一位だったため、今回はノミネートから外したのですが、それでも、「ほかにもう一度読んでもらいたい本は？」の欄にこの本の名を書いた子が何人もいました。

パンダ銭湯——それは、パンダ以外の入店は固くお断りの、パンダのためのおふろやさん。これはパンダだけのひみつです。パンダたちはここに来ると、まず服(?)をぬいで、つぎにサングラスをはずし、洗い場では耳につけたワックスを洗い流して、真っ白になって(！)湯船につかります。そういうことだったの？びつくりしますよね。牛乳といっしょにサササイダーを売っていたり、湯船のむこうの壁の絵が、中国風の山水画になっていたりと、細かなところまで楽しめます。

tupera tuperaは夫婦のユニットで、二人が生み出す絵本は、遊びの要素が満載。子どもにも大人にも大人気です。パンツをなくしたしろくまさんがネズミといっしょに探さる『しろくまのパンツ』は、英語やフランス語などいろいろな言語に翻訳されて、世界中で読まれています。帯が赤いパンツになっていて、「パンツをぬがしてからおよみください」というのですから、本をひらく前からワクワクしてきますよね。ほかに、『こわめっこしましよ』や、『おならしりと』は、読み聞かせ『うたをうたうと』、『おならしりと』は、読み聞かせ



「パンダ銭湯」
絵本館



「しろくまのパンツ」
ブロンズ新社



「わくせいキャベジ動物図鑑」
アリス館

(いずれも tupera tupera 作)



「こわめっこしましよ」
絵本館



「うんこしりと」
白泉社



「おならしりと」
白泉社



ここで紹介する本は、たんぽぽ文庫や東金図書館で借りられます。たんぽぽ文庫は現在休館中ですが、連絡を頂ければ対応できます。

☎0475-52-1983 佐藤

でもよく取り上げます。

お勧めの本は数知れずですが、私の一番のお気に入りには『わくせいキャベジ動物図鑑』です。地球から八百三十一(やさい)光年はなれた銀河のかたすみ、に「キャベジ」という小さなわくせいがあつて、そこにはふしぎな動物がたくさんすんでいます。たとえばトマトンは、真っ赤なブタのような動物で、なきごえは「ケチャップ」。リンゴリラは、赤い体と大きな胸がとくちようで、力は強いがやさしい性格。「アップー、アップー」となきながらオスが胸をたたくと、森中にあまい香りが広がり、メスがよってくるんです。ほかにハクサイ、カバチャ、ピーマン、ドリル、スイカメ、ダイコンイカなどなど。どんな動物が知りたくありませんか？

tupera tuperaの絵本の魅力の一つに、読者参加型になっている点があります。パンツをぬがしてから読み始める『しろくまのパンツ』もそうですが、『わくせいキャベジ動物図鑑』には、「わくせいキャベジにすむ動物を考えてみよう」という応募用紙が入っていますし(残念ながらもう締め切っています)、『うんこしりと』では「このつくうんこ」を、『おならしりと』では「らのつくおなら」を広く募集しています。こうして「双方向」になっているのは、いかにも今どきですよ。でも、古くから親しまれている、かこさとしやエリック・カールに通じるものも感じるので。みんな子どもたちと同じ目線で、本気で楽しんで作品を生み出しているからでしょう。いずれにしても、子ども時代にこつこつ絵本に出会えるというのは幸せなことだと思います。その「出会い」のきっかけを作るのが、読み聞かせをする私たち大人の役割ではないでしょうか。…といいつつ、絵本を一番楽しんでいるのは私だったりして。



イベント&タウン情報

千葉市緑区 Kさん

「リカちゃん」とロボ「親子で遊べる科学教室」の一覧と申込QRコードがあるのは便利でいいと思います。このお教室がきっかけで、東金に来る機会が増え、事前に検索して美味しい物を買って帰ったりしています。おすすめのティファウトを紹介してくれたり嬉しいですね。

東金市下谷 Sさん

タウン情報で地域との交流ができております。

東金市田間 Kさん

コロナが落ち着き、やっと色々なイベントの紹介、楽しみです。

東金市西福俣 Yさん

東金文化会館の年末までのスケジュールを載せてくれているので、観たい演目が予定されていた場合、チケット発売日を把握でき、良い席をゲットするための準備が進められるのは助かります。

山武市 ーさん

地域エリアの情報を参考にしています。各回出るたびに楽しみにしています。

山武市 ーさん

「リカちゃん」とロボに参加して、恐竜や貝などの化石を探してみたいです。

ときめきインフォメーション

東金市西福俣 Yさん

東金市がなぜ植木のまちと呼ばれるようになったのか本誌を読んでよくわかりました。植木屋とつちがかわいらしかったです。江戸時代の東金の歴史を知ることより東金を楽しみたいと思いました。

東金市西福俣 Yさん

「植木のまち東金」の由来をとて興味深く読みました。緑花木センターから生まれ変わったものの郷によく行きます。また違った目線で見られるのが嬉しいですね。

ときめきリーフノベル

東金市田間 Kさん

こんな体験談ができる人は幸せ者ですね、ジーン感動です。

と・き・め・い・て TOGANE

東金市田間 Yさん

娘が「とーがね！おまつり部」の記事を読んで日吉神社の御朱印をもらいたいと話していました。親子で行けるスポットを見ると、会話のきっかけが増えるので、毎回楽しみにしています。

横芝光町 Oさん

「とーがね！おまつり部」の情報を始めて知りました。町ぐるみのプロジェクトで東金の活性化が伝わってきました。

子どもの本箱

東金市家徳 ーさん

子どもの本箱のコーナーが好きです。我が子は40才をすぎ、絵本とは無縁ですが、時間ができた今、自分が読んでみたいと思います。こちらからも楽しみにしています。

読者のひろば

東金市日吉台 Aさん

市内の方だけでなく周辺市町の方々と遠くの方々もこの本を楽しみにし、応援してくれていることが分かりました。市民として嬉しくなると同時に誇らしい気持ちになり、手にしたら真っ先に読みます。ときめきの発行に関わっている方々に感謝いたします。これからも楽しみです。

感想

九十九里町 Kさん

毎回、貴重な情報が入手できるのでありがたいです。

東金市田間 Sさん

自分が生活している地域の話題や情報が掲載されていて楽しめる。

東金市 ーさん

初めて見つけて持ち帰りました。東金の行事などわかりました。

東金市田間 Hさん

毎号楽しみに拝読しています。特に表紙の地元

の絵がとっても綺麗で楽しみです。毎号、今回はどんな表紙かな？と期待しながら待つています。夏号は東金の懐かしい建物の絵で思わず手にしました。

東金市福俣 Oさん

東金で生活をし、東金で仕事をしていても知らない事ばかりです。このときめきは普段の生活では中々知り得ない情報を知る事が出来て毎回楽しみにしています。

大網白里市 Hさん

ときめきを目にするのと読んでみたくて必ず読んで来ています。

九十九里町 Yさん

毎号、楽しみにしています！

九十九里町 Tさん

はじめて読ませていただきました。大人も子供も楽しく、ためになる情報誌です。

東金市日吉台 Sさん

いつも楽しく読んでいます。

佐倉市 Aさん

みりりの郷東金には何度も訪れているのに、初めて手に取りました。カラーで見やすいし、内容も盛り沢山ですね。次号が楽しみです。

東金市田間 Oさん

とてもあたたかみのある表紙にひかれて手にとってみました。読み応えがあると感じました。

東京都中央区 ーさん

コンテンツが充実していた。

東金市田間 Oさん

私は「リーフノベル」と「子どもの本箱」のファンです。もうすぐ2才になる孫は絵本が好きです。お気に入りの本を何回も読ませますが、将来は本好きになってほしいものです。

千葉市中央区 ーさん

始めて手にしましたが、内容がいっぱいで読み応えがありました。特に「ときめきインフォメーション」、「とーがね歴史はな史」、「と・き・め・い・て TOGANE」です。また、「子どもの本箱」に紹介されている本を書店で手にとってみました。

市川市 Sさん

みやすくてなかなかすばらしい。

東金市堀上 Yさん

今回の表紙がゆるアニメのイメージでとても良かったです。

繋ぐぜ、歴史！

東金の歴史紹介コーナー

文：鎌田 千尋



東金市家之子に、木々に囲まれひっそりと佇む神社があります。神社の名は「家之子八幡神社」。今回はこの神社にスポットを当ててみようと思います。

家之子八幡神社は1337年（延元2年・建武4年）、鎌倉にある鶴岡八幡宮の祭神・菅田別命の分霊が勧進されたことがはじまりとされています。勧進された場所は、華蔵姫が住んだとされる御所から西北に位置しています。この位置関係は、鎌倉幕府の御所と鶴岡八幡宮の位置を模したとされています。また、この神社の宮司は、華蔵姫の家臣の子孫が代々引き継いでいるそうです。華蔵姫との関係が非常に深そうですね。

家之子を訪れた際は、家之子八幡神社に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

● 応募方法

ご希望の賞品番号とあなたの氏名、郵便番号、住所、電話番号、本誌を入手された場所と本誌への感想、差支えなければ年齢と職業も書いてハガキ、FAX、Eメールで、**1人につき1点**ご応募ください。

締め切り

12月9日(金) 消印有効。

当選者には当選のお知らせ(引換券)または入場券を発送します。

● あて先

〒283-8511 東金市東岩崎1-1
東金市教育委員会生涯学習課

『ときめき vol.99』読者プレゼント係

☎ 0475-50-1187 FAX 0475-50-1294

Eメール syogai@city.togane.lg.jp



メールアドレス

1

チョコたっぷり しみこみ東金いちご

(提供:道の駅みのりの郷東金)



5名

東金産いちごをフレッシュなうちにフリーズドライし、たっぷりのホワイトチョコをじっくりしみこませました。
東金いちごの特別な味わいをお楽しみください。

2

東金のお粥セット

(白がゆ・和だし・中華の3種類)

(提供:道の駅みのりの郷東金)



5名

東金市産のお米千葉県オリジナル品種「粒すけ」を100%使用した新商品です。
長期保存できますので、災害保存食等にいかがですか。

3

とっちー ピーナッツミルク まんじゅう

(提供:道の駅みのりの郷東金)



3名

とっちーの絵柄が入った落花生ミルク饅頭です。9個入り。千葉県産の落花生や牛乳をふんだんに使用しています。

4

夏井いつき 句会ライブ

(提供:東金文化会館)



1組2名

2023年1月14日(土)
14:00開演 [大ホール]

ちょっと俳句に興味がある!?という方におすすめです。魔法のようなコツを知れば5分で一句できあがり。俳句にまつわるお話を折り込みながら、楽しいひとときをお届けします。

5

東金文化会館四季彩コンサート 一春一

東金スプリング ジャズ

— 名知玲美 Sings Standard collections —

(提供:東金文化会館)



2組4名

2023年3月19日(日)
14:00開演 [小ホール]

ジャズ界の歌姫・名知玲美がスペシャルトリオと共に登場。スタンダードナンバーを中心に至高のジャズライブをお届けします。

【プレゼント受け取り場所】①～③道の駅みのりの郷東金、④⑤郵送

※いただいた個人情報は、賞品の発送に係る事務にのみ使用させていただきます。

※本誌への感想は、「読者のひろば」において紹介させていただきます。

※プレゼントでご提供いただいている①・②・③の賞品は、道の駅みのりの郷東金にてご購入の事ができます。

④⑤は、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・変更となる場合があります。最新の情報を東金文化会館ホームページなどで確認するようお願いいたします。

東金市マスコットキャラクター
「とっちー」

